



太陽と月のカレンダー

※日の出・日の入りは八王子での時刻です。

Calendar table with columns for days of the week (月曜日 to 日曜日) and rows for dates (1 to 31). Each cell contains moon phase icons, sunrise/sunset times, and event information like 'みどりの日', 'こどもの日', '振替休日', '立夏', '新月', '上弦', '満月', '下弦'.



月の満ち欠けをカレンダーに使っていた旧暦(太陰暦)の頃から使われてきた季節の節目を表したもの。太陽の動きから1年を24等分している。

立夏(りっか)・・・夏の気配が感じられる。小満(しょうまん)・・・すべてのものがしだいにのびて天地に満ち始める。

プラネタリウムイベント情報!

※詳しくはホームページ等でご確認ください。

太陽観望会 3日 13:00~16:00
特殊なフィルターをつけた望遠鏡での太陽観望。(天候不良時は中止)

春の星空さんぽ 10日 15:50~16:40
見ごろの星や星座、天文現象などをたっぷりとお話します。

トワイライトプラネタリウム 16日 18:00~18:50
「Memories ほしにむすばれて」(前半は今夜の星空解説)

全編生解説プラネタリウム 24日 15:50~16:40
テーマ「8で巡る∞(ムゲン)の宇宙」(前半は今夜の星空解説)

星座とアステリズム

アステリズムってなに?

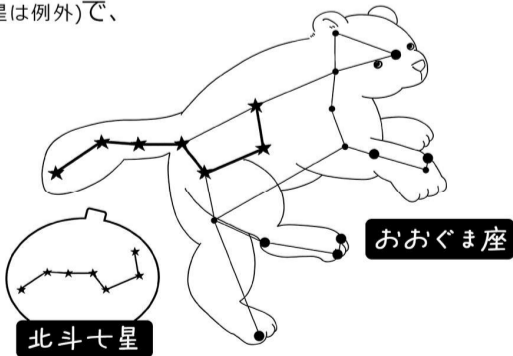
北斗七星や夏の大三角など、星と星を結んでできる様々な形のことを「アステリズム」と呼びます。星座と同じように、星空を観察するときの目印として昔から人々に親しまれてきました。



星座とはなにが違うの?

現在の「星座」は国際天文学連合(IAU)によって88個が定められていて、世界共通の公式のものです。アステリズムは国際天文学連合から認定を受けていない非公式のもの(北斗七星と南十字星は例外で、星座とは区別されています)。

たとえば「北斗七星」はアステリズムですが、星座としては「おおぐま座」の一部にあたります。



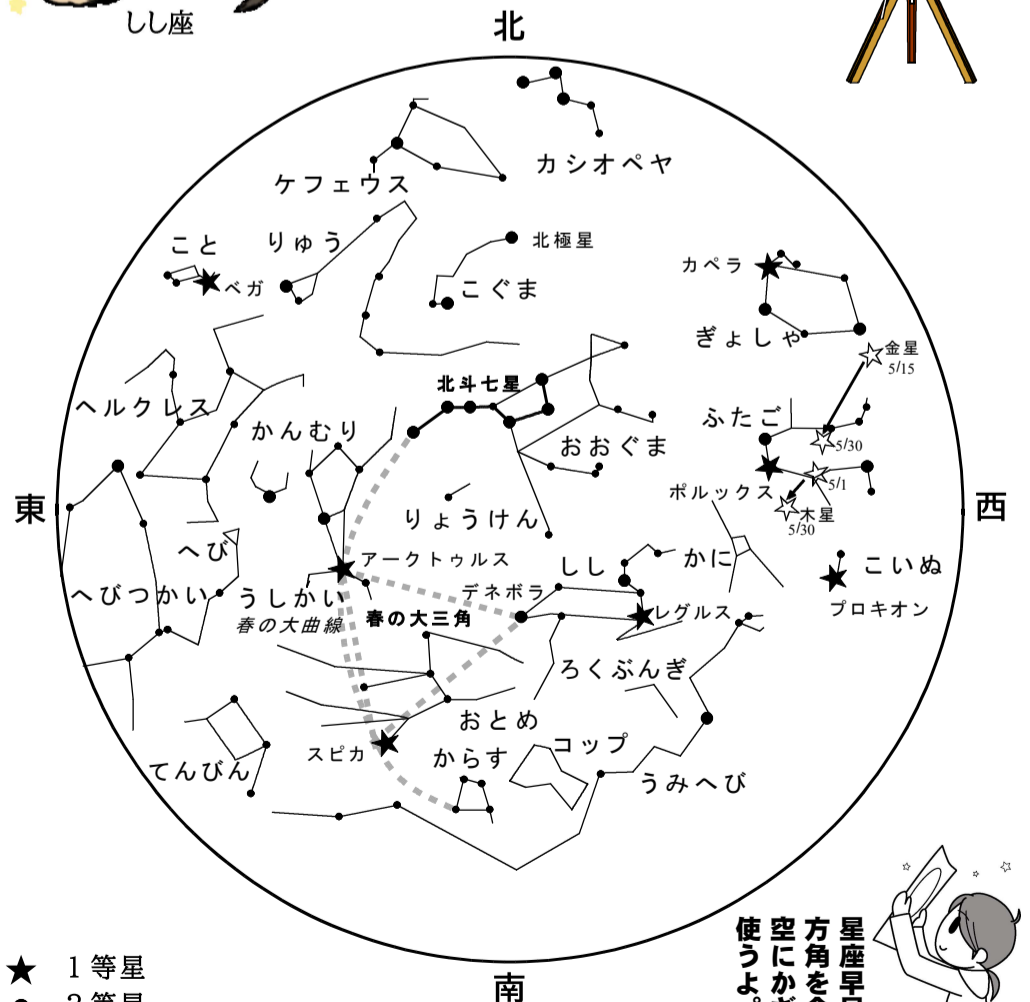
5月の空で観察できるアステリズム

- 北斗七星 ... おおぐま座の七つの星を結んだひしゃくの形
- 春の大曲線 ... 北斗七星からアークトゥルス、スピカを結んでできる大きな曲線
- 春の大三角 ... デネボラ、スピカ、アークトゥルスを結んでできる三角形

★かんたん星座早見★

5月

(月は描いてありません)



- ★ 1等星
- 2等星
- 3等星
- ☆ 惑星

星座早見は方角を合わせて空にかざして使うよ。



5月1日午後9時00分頃 5月15日午後8時00分頃 5月30日午後7時00分頃